06

やりがいを実感することができます

スギ　ミホ
杉 美穂さん

2012年4月入社
小高商業高等学校卒業

南相馬市原町区

(株)東京ファッション原町

小さい時から祖母や祖父が楽しそうに針作業をしているのを見ていた私はその影響を受け、また手芸が好きだったこともあり高校を卒業してすぐこちらに入社しました。最初の数カ月間はミシンに慣れるために裏生地を渡され、真っ直ぐ縫ったり、カーブがあるものを縫ったりしながら、縫製の技術を身に付けていきました。時には薄い生地に悪戦苦闘したこともありましたが、先輩達に丁寧に教えていただけたので楽しく習得することができ、それが今に繋がっています。

その工程を経て、私は「初工程」に配属されました。ここでは細かいパーツをミシンで縫うことが主な作業ですが、敏速かつ丁寧さが求められる他、次の工程に影響を与えないようにしなければいけないので、スムーズに流せた時には達成感を味わえるのと同時に、やりがいも感じることが出来ます。

経験や気付きが更なる原動力に

初工程を経験していく中で、生地をゲージに合わせて縫っていくパターンシーマという自動機を扱うことが得意になった事。素材によって糸の太さや伸縮性に優れた糸を使い分けなくてはいけない事。丁寧に縫製された洋服は着ると気持ちがいい事。など、私なりに学びや発見がありました。そのどれもが縫製会社に入社していなければ分からなかった事です。これからもこういったことが増えていくと思いますが、今後は中間工程や最終工程にも挑戦していきたいと思っているので、どんな経験ができるんだろうと今から楽しみで仕方がありません。